

## 1 家庭生活の面から見た新市の暮らし

### 町名

合併しても町名は、現在の町名のままとします。ただし、両市で同じ町名については、住民の皆さんの意見を聴いて、合併までに調整します。

現在、同市では18の同一類似町名があります。



### 公園

新市では、街区公園や児童遊び場の整備を積極的に推進するとともに、駿府公園や日本平運動公園、日本平動物園などの大規模公園の整備を進め、緑あふれる生活環境が実現します。

街区公園34か所を整備（新市建設計画）



### 水道

安倍川と興津川の2つの水源を持つこととなる新市では、渇水期でも水道水の安定供給が可能となります。なお、水道料金は、合併後も当分の間は現在のままとし、新市の水道計画を策定する中で、新市の料金体系を検討します。



### 消防・消防団

新市では、消防車や救急車の出動基準等を全市的に検討し、より早く現場に到着できるようにします。また、現在の消防団分団は、新市にそのまま引き継ぎます。

	静岡市	清水市
消防署の配置状況	3署10出張所	3署1分署4出張所
消防団数	1団39分団	1団19分団
消防団員数	1,473人	1,290人



### 防災

新市では、防災広場を計画的に配置するとともに、東静岡地区に建設する新庁舎に危機管理センターを設けるなど、防災対策を充実させます。



### ごみ

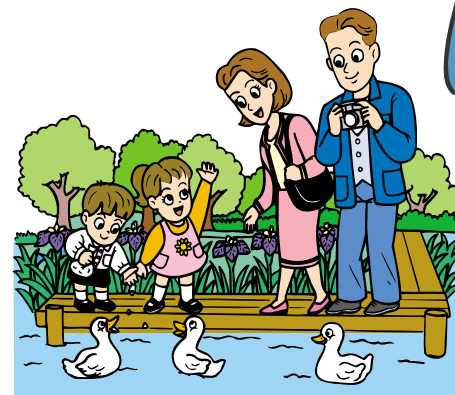
収集方法は、新市で検討しますが、それまでの間は、現在の方法で収集を続けます。また、新市では、3か所の工場で安定的にごみ処理を行います。各工場では、公害対策に万全を期すことはもとより、余熱利用も積極的に行います。



	静岡市	清水市
清掃工場	新沼上清掃工場（H7） 西ヶ谷清掃工場（S57）	清水市清掃工場（S50）
最終処分場	沼上最終処分場（H2）	貝島最終処分場（H1）

### 国民健康保険

新市の保険証が発行されます。保険料等については、合併後1年を目途に新しい料金体系等を検討します。



### 下水道

新市では、積極的な下水道の整備・普及に努めます。なお、下水道料金は、合併後も当分の間は現在のままとし、新市の下水道計画を策定する中で、新市の料金体系を検討します。

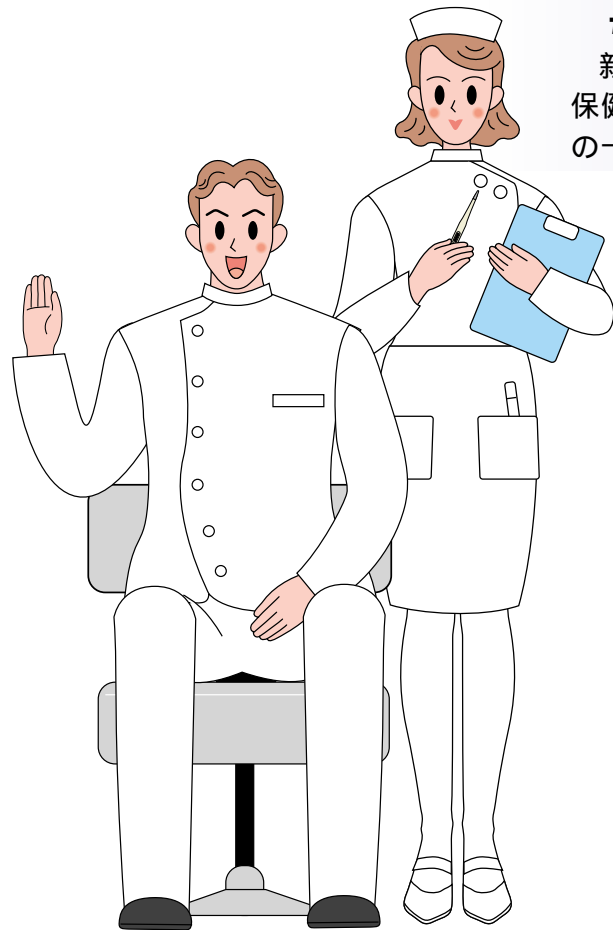


## 2 親と子どもたちの面から見た新市の暮らし

### 母子保健

新市では、新たに増設される保健福祉センターを拠点に、保健指導、健康診査、栄養相談、母親学級等の母子保健の一層の充実を図ります。

保健福祉センターを2か所清水地域に増設（新市建設計画）  
保健福祉センターでは、母子保健サービスの他、様々な保健福祉サービスを提供します。



### 保育所の利用

静岡、清水両市間を通勤している人は、職場に近い保育所に、子どもを預けることもできるようになります。

保育所数の現状

区分	静岡市	清水市
公立	27か所	22か所
私立	37か所	14か所



### 保育料

新市では、現在、両市で異なっている階層区分を調整し、適切な額に統一します。

3歳未満の保育料（月額）の現状（例）

所得税課税額	保 育 料	
	静岡市	清水市
64,000円	31,500円	29,000円
112,000円	32,500円	38,800円

### 子育て支援

新市では、子育て支援プロジェクトを推進し、地域子育てセンターの整備など子育てしやすい環境づくりを推進します。

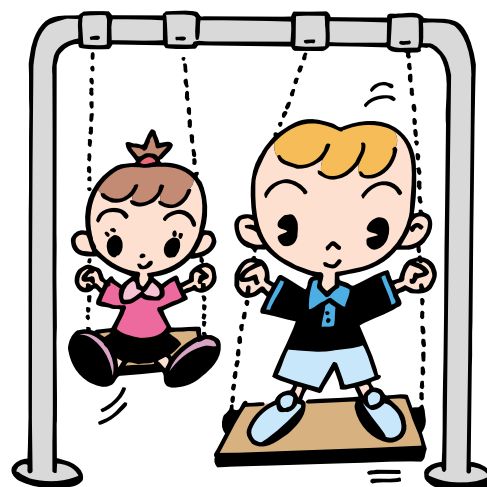


### ファミリーサポートセンター事業

新市では、子育て家庭への支援として、子育てに係わる相互援助活動を進めるファミリーサポートセンター事業を、より広域的に推進します。

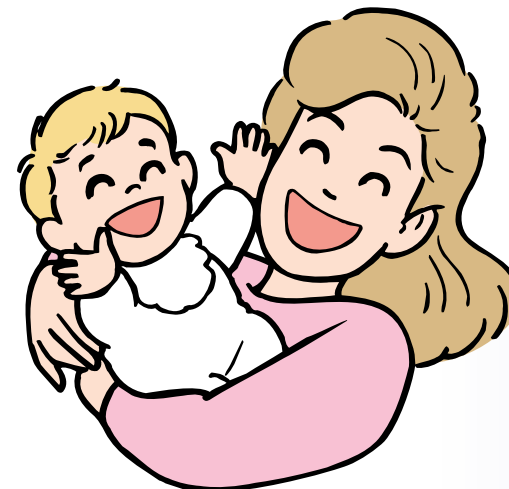
### 放課後児童対策

新市では、親が安心して働くことができるよう、児童クラブにおいて、今までと同様に学童保育を実施します。



### 児童遊び場

新市では、町内会等が設置する「児童遊び場」に対して助成を行い、子どもたちが、身近な場所で安心して遊べる環境づくりを進めます。

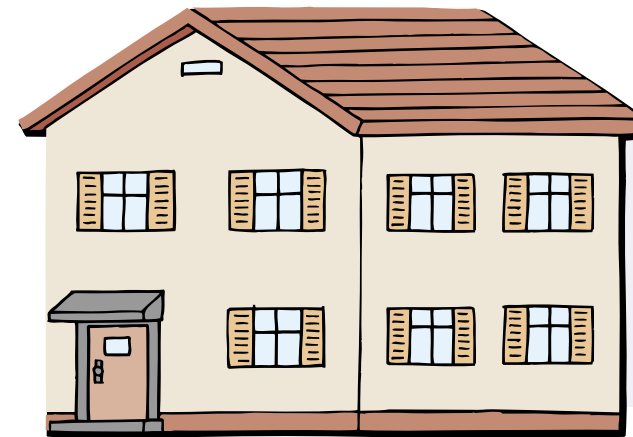
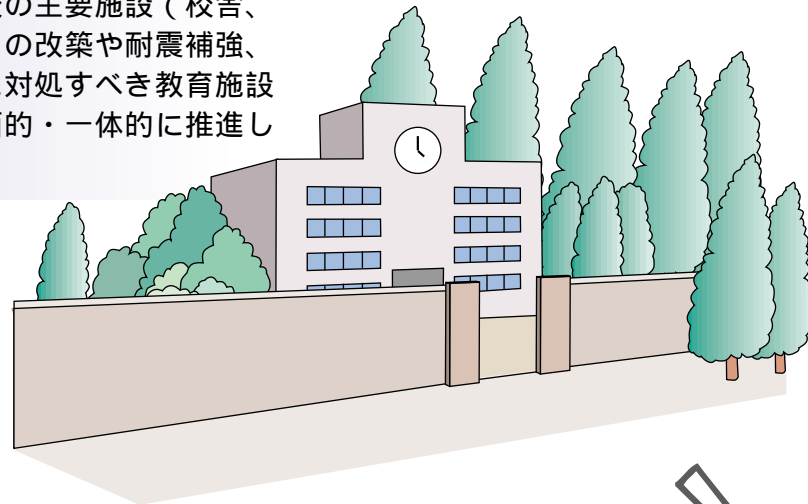


### 3 教育の面から見た新市の暮らし

#### 教育施設の整備

幼稚園、小学校、中学校、高等学校の主要施設（校舎、体育館、プール、武道場、グラウンド）の改築や耐震補強、大規模改修、トイレ改造など、緊急に対処すべき教育施設の整備については、新市において計画的・一体的に推進します。

新市建設計画の概算事業費は770億円



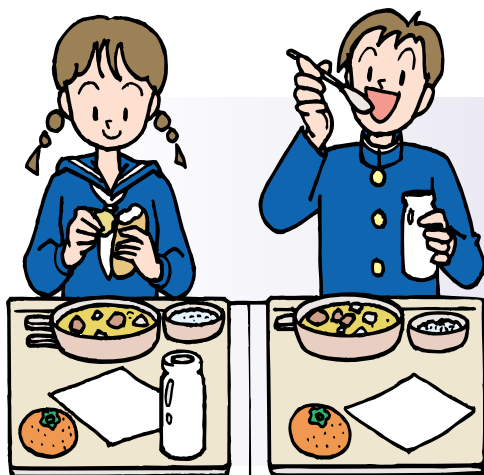
#### 公民館

まちづくりや生涯学習の拠点となる公民館については、両市の歴史的経緯などから、規模・役割などが相違していますが、それぞれが各地域において適正に機能していることから、これまでどおりとします。

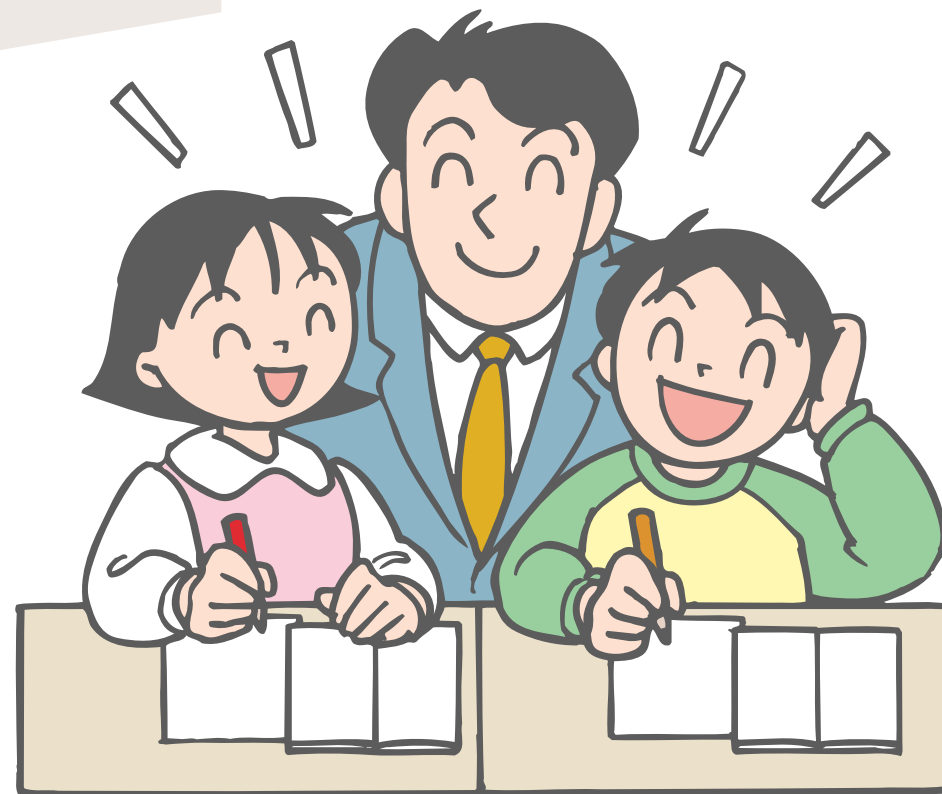
区分	静岡市	清水市
実施方法	17館 市域を10ブロックに分け、各ブロックの中心施設として、図書館、保健福祉センターなどと複合させて整備	18館 地区に根ざした1地区1公民館として整備
役割	まちづくりや生涯学習の拠点 住民団体の自主学習活動の拠点	まちづくりや生涯学習の拠点 市民サービスセンターの拠点

#### 学校給食

給食方式については、静岡市はセンター方式が主体、清水市は小学校では自校方式、中学校では校外調理委託方式が主体となっています。新市の給食についても、それぞれの方式が市民のみなさんに根付いていますので、これまでと同様の方式を継続します。



区分	静岡市	清水市
実施方法	センター方式8か所 (小学校58校、中学校26校) 自校方式 1か所 (小学校1校、中学校1校)	自校方式23か所(小学校23校) 共同方式2か所 (小学校3校、中学校2校) 校外調理委託方式3社 (中学校12校)

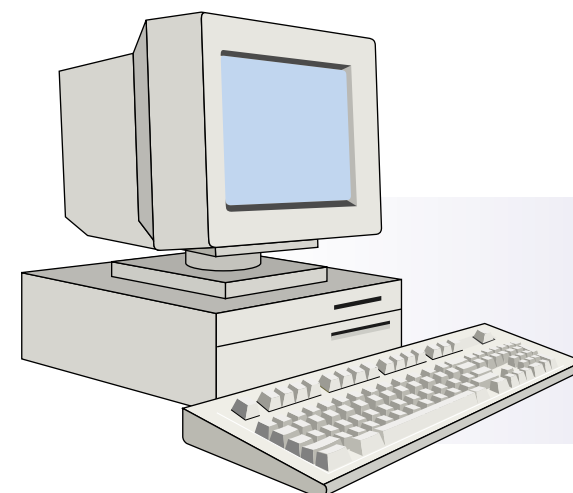
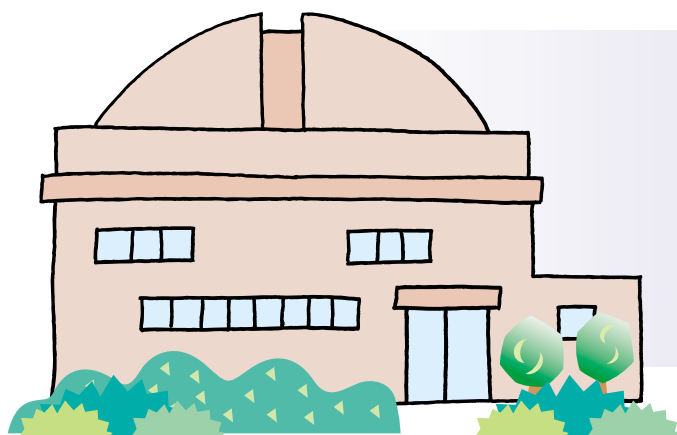


#### 社会教育施設の配置

図書館などの社会教育施設は、市民のみなさんへの生涯学習の機会を等しく提供するため、適正な配置計画を策定します。

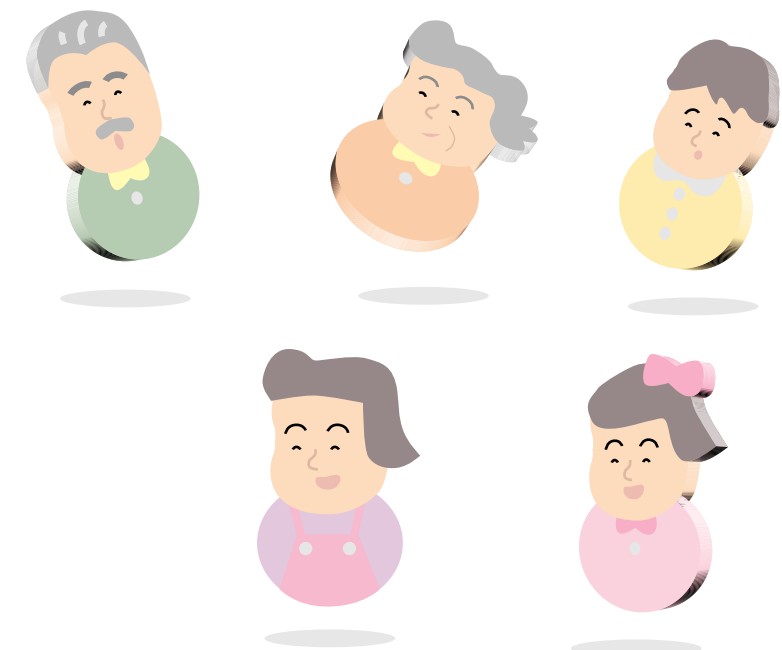
これまで両市別々であった社会教育施設の情報などが一体となり、入手しやすくなるため、利便性が向上します。

新市の社会教育施設  
図書館 女性会館 市民文化会館 児童会館 視聴覚センター  
美術館 博物館 音楽館 アートギャラリー 西ヶ谷総合運動場  
日本平球技場 ナショナルトレーニングセンター 体育館  
少年自然の家 海洋活動センター リバウエル井川 キャンプ場  
オートキャンプ場 日本平動物園 など



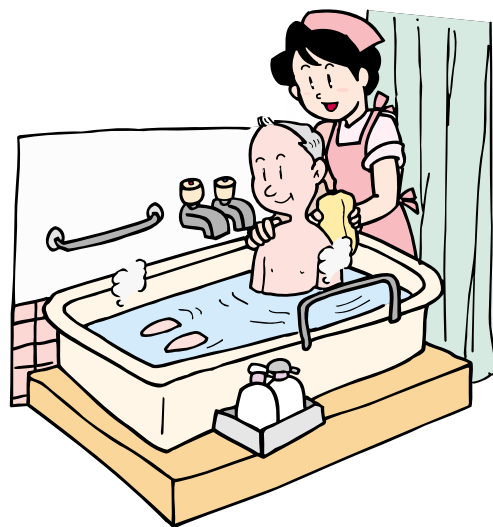
#### インターネット、パソコン

情報化社会・マルチメディア化に対応するため全小中学校にインターネットを導入し、1クラスの児童・生徒がパソコンを1人で1台使えるようコンピュータ教室を整備します。





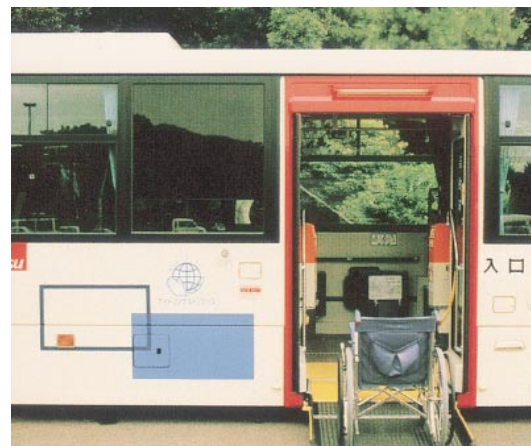
## 4 高齢者や障害者の面から見た新市の暮らし



### 介護保険

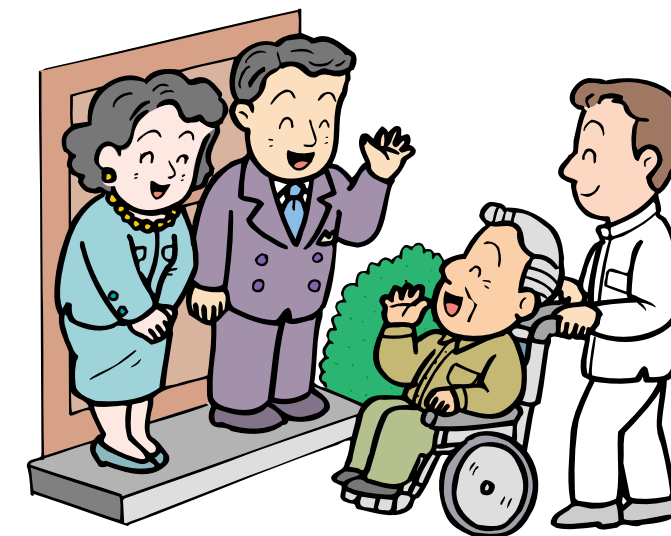
合併時までに、新市の介護保険事業計画を作成し、両市で異なっている保険料やサービス内容を調整します。なお、低所得者の利用料負担を軽減することによりサービス利用の促進を図る補助金については、清水区域にも拡大します。

区分	静岡市	清水市
介護保険料(月額) (基準額)	3,109円	2,967円



### ことぶき乗車券

新市では、静岡区域で70歳以上の高齢者に支給されていることぶき乗車券(3,000円の電車・バス乗車券)を、清水区域まで拡大します。



### 社会参加

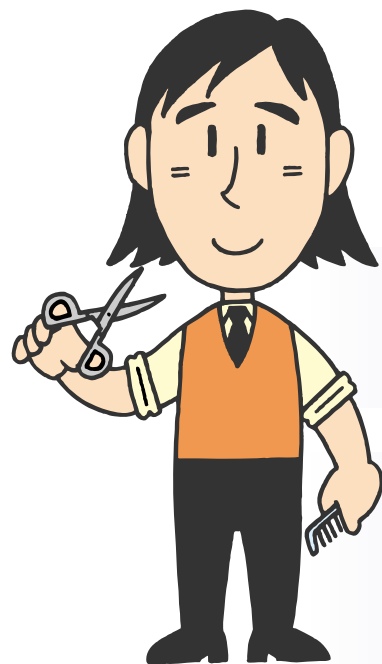
新市では、グループホームやリハビリセンターの整備、社会参加促進のための事業を推進していきます。



### 老人福祉センター

これまで利用が制限されていた両市それぞれの老人福祉センターを、新市の市民として全て利用できるようになります。

静岡市	小鹿老人福祉センター 鯨ヶ池老人福祉センター 用宗老人福祉センター 長尾川老人福祉センター
清水市	中央老人福祉センター 船越老人福祉センター 折戸老人福祉センター



### 理容・美容サービス

寝たきり等の高齢者に対する理容・美容サービスを、清水区域まで拡大します。

### シルバーカード

高齢者が市の施設を無料で利用できるシルバーカードの交付を清水区域にまで拡大することで、高齢者の社会参加を促すとともに、生きがいと健康づくりの向上を図ります。

### 自動消火器給付

要介護老人及び独り暮らし老人に対し、自動消火器を給付する事業を、静岡区域まで拡大します。

### 敬老事業

両市それぞれで実施している各種敬老事業は、合併後、当分の間はそのまま継続して実施します。

	静岡市		清水市	
敬老祝金	75~79歳	3,000円	77歳	10,000円
	80歳以上	5,000円	88歳	20,000円
			99歳	30,000円

